

第 49 回関西財界セミナー 開催概要

(2010 年 12 月 14 日現在)

1. 期 日 2011 年 2 月 9 日 (水)・10 日 (木)
2. 場 所 国立京都国際会館
3. メインテーマ 「関西発 アジアと共に栄える道」
4. プログラム 第 1 日 (9:30~18:00)・第 2 日 (9:00~17:00)

2 / 9 (水) [第 1 日]	09:35-09:40	開会挨拶
	09:40-10:00	主催者問題提起
	10:05-11:45	パネル・ディスカッション
	11:55-13:00	昼 食
	13:00-17:00	分科会討議
	17:10-18:00	交流会
2 / 10 (木) [第 2 日]	09:00-12:30	分科会討議
	12:30-13:40	昼 食
	13:40-14:20	関西財界セミナー賞 2011 授与式
	14:30-15:30	特別講演
	15:30-15:35	セミナー宣言採択
	15:35-15:45	顧問団代表所感
	15:45-15:50	閉会挨拶
	[16:00-16:20]	[主催者代表記者会見]
16:10-17:20	懇親パーティ	

第 1 日 (9:30~18:00)

(敬称略・順不同)

9:35~9:40

[開会挨拶] 社団法人関西経済同友会 代表幹事 山 中 諄

9:40~10:00

[主催者問題提起] 社団法人関西経済連合会 会長 下 妻 博

10:05~11:45

[パネル・ディスカッション]

議 長	社団法人関西経済同友会 代表幹事	大 竹 伸 一
パネリスト	鳥取県知事	平 井 伸 治
	衆議院議員、衆議院国家基本政策委員長	樽 床 伸 二
		(予定)

大阪商工会議所 会頭、
京阪電気鉄道株式会社 CEO・取締役会議長

佐 藤 茂 雄

13:00～17:00

[分科会討議] (第2日 9:00～12:30に続く)

第1分科会 「日本の信を問う ～どうする政治・外交・安全保障～」

政治に関する制度の課題と現状を整理し、政権与党に求められる国家ビジョンや戦略、役割などを検証する。そして、グローバル化が進む中、わが国が諸外国に開くべきものと守るべきものの見極め、緊張高まる東アジア情勢に対応するためのわが国の安全保障戦略などについて議論する。

セッション構成: ①わが国の政治のあり方と現政権の政策運営
②わが国の国際化戦略 ～開くべきもの、守るべきもの～
③わが国がとるべき安全保障政策

議長	株式会社インターアクト・ジャパン代表取締役	帯野久美子
	バンドー化学株式会社 会長	小椋昭夫
意見発表者	東京大学 先端科学技術研究センター教授	御厨貴
	丸一鋼管株式会社 社長	鈴木博之
	大阪大学大学院 法学研究科教授	坂元一哉
	沖縄経済同友会 基地・安全保障委員会委員長、 宮崎法律事務所 代表弁護士	宮崎政久
		ほか

第2分科会 「2020年の新興市場と関西」

成長著しいアジアをはじめとする新興国においてはインフラ開発と産業振興が一体的に進められており、ここに世界の熱い視線が注がれている。10年先を見据え、関西が官民挙げてこれらの市場に参入し、打ち勝っていくための戦略を議論する。

セッション構成: ①アジアをはじめとする新興市場の展望
②新興市場のインフラ開発と企業戦略
③新興市場への環境先進地域・関西の対応～「チーム関西」による挑戦

議長	日立造船株式会社 会長兼社長	古川実
	株式会社大林組 会長	大林剛郎
意見発表者	東アジア・アセアン経済研究センター (ERIA) チーフエコノミスト	木村福成
	株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ 会長	沖原隆宗
	在大阪インド総領事	ヴィカース・スワルプ
	住友商事株式会社 専務執行役員 関西ブロック長	森修一
	株式会社産業革新機構 社長	能見公一
	株式会社日建設計総合研究所 取締役	中分毅

第3分科会 「安心社会への道筋」

グローバル競争の激化、加速する少子高齢化、危機的な財政など、日本を取り巻く厳しい現状の中で、国民は多くの不安を抱いている。この不安を除去するために我々が取り組むべき課題は何か、そして国民が安心して暮らせる社会とはどのような姿なのかを議論し、安心社会構築のために、官と民が果たすべき役割を検討する。

- セッション構成：①国民が抱える不安の現状とその背景
②目指すべき安心社会の姿と実現に向けた課題
③安心社会実現の方策～成長戦略と税財政改革

議長	株式会社三井住友銀行 副頭取	安藤 圭一
	サントリーホールディングス株式会社 常務執行役員関西担当	
		筑紫 勝磨
意見発表者	株式会社大和総研 専務理事チーフエコノミスト	原田 泰
	株式会社パソナグループ 取締役専務執行役員	
		山本 絹子
	北海道大学公共政策大学院法学研究科教授	宮本 太郎
	株式会社ベネッセホールディングス 副社長兼CFO	
		福原 賢一
	三井物産株式会社 常務執行役員関西支社長	岡村 眞彦
	東京大学公共政策大学院 教授	杉本 和行

第4分科会 「関西の産業進化戦略」

グローバル化をはじめとするパラダイムシフトの中で、20年後、30年後に
来るべき社会までを想定し、我々は起こりうる環境変化にどのように適応し、また、
産業形態を進化させていくべきなのか。将来に向けた各産業の「進化」のあり方をシミュレートし、
関西という地域における打ち手・戦略を議論する。

- セッション構成：①新たなパラダイムに適応するための企業の対応
②次世代に向けての産業「進化」のあるべき姿
③将来の産業進化に向けて、今、何をすべきか

議長	住友電気工業株式会社 社長	松本 正義
	大阪ガス株式会社 副社長執行役員	横川 浩
意見発表者	シャープ株式会社 取締役専務執行役員	太田 賢司
	株式会社野村総合研究所 常務執行役員 未来創発センター長	
		山田 澤明
	グーグル株式会社 名誉会長	村上 憲郎
	株式会社エヌ・アール・ダブリュージャパン社長	
		ゲオルグ・K・ロエル
	在大阪シンガポール共和国総領事館 領事	蔡 鎰和
	一橋大学 イノベーション研究センター長・教授	米倉 誠一郎

第5分科会 「つながる関西の地域戦略」

関西広域連合の設立を踏まえ、府県の枠を超えた総合的な地域戦略の必要性－特に、関西国際空港、国際コンテナ港湾・阪神港、大阪駅北地区ナレッジ・キャンピタルを結節点に、関西が人・物・知が行き交うアジアの中核エリアとなるための交通・物流政策、科学技術・産業政策のあり方、関西広域連合の果たす役割などについて議論する。

- セッション構成：①関西広域連合の現在と将来
②知流、人流、物流の結節点を目指す関西
③分権型社会を見据えた地域総合戦略のあり方

議長	川崎重工業株式会社 執行役員	牧村 実
	関西国際空港株式会社 相談役	村山 敦
意見発表者	住友信託銀行株式会社 特別顧問	村上 仁志
	大阪大学 理事・副学長	西尾 章治郎
	パナソニック株式会社 役員	宮部 義幸
	関西電力株式会社 常務取締役	香川 次朗
	西日本高速道路株式会社 会長兼社長	西村 英俊
	関西学院大学 経済学部教授	上村 敏之

第6分科会 「グローバル社会下における企業経営」

グローバル競争、特に世界経済の成長を牽引するアジア市場での国際競争に勝ち抜くため、わが国企業の強みを生かし、弱点を克服する経営戦略をどう構築すべきか、またその実現を支える税制・会計制度などの環境整備や人材戦略はどうあるべきかについて議論する。

- セッション構成：①国際競争を勝ち抜くためのわが国企業の経営戦略
②国際競争力強化のための環境整備
③人材戦略～国際競争を勝ち抜く人材の発掘・育成・マネジメント～

議長	積水ハウス株式会社 会長兼 CEO	和田 勇
	株式会社堀場製作所 会長兼社長	堀場 厚
意見発表者	ソニー株式会社 業務執行役員 SVP	宮下 次衛
	株式会社ドリームインキュベータ 社長	山川 隆義
	株式会社プロティビティジャパン 社長	神林 比洋雄
	株式会社日経 BP 日経ビジネス編集部編集長	寺山 正一
	伊藤忠商事株式会社 専務執行役員	桑山 信雄
	デフタ・パートナーズ グループ会長、 財務省参与	原 丈人

17:10～18:00

[交流会]

第2日 (9:00~17:20)

9:00~12:30

[分科会討議](前日より継続)

13:40~14:20

[関西財界セミナー賞 2011 授与式]

14:30~15:30

[特別講演] 社団法人日本女子プロゴルフ協会会長 樋口久子

15:30~15:50

[セミナー宣言採択] 社団法人関西経済同友会 代表幹事 大竹伸一

[顧問団代表所感]

[閉会挨拶] 社団法人関西経済連合会 会長 下妻博

16:10~17:20

[懇親パーティ]

<顧問団>	大阪商工会議所 会頭	佐藤茂雄
	京都商工会議所 会頭	立石義雄
	神戸商工会議所 会頭	大橋忠晴

以上